

会 議 録

| | | | | | | |
|--------------------|--------|---|----|------|------|----|
| 会議名 (協議会等名) | | 第9回相模原市新たな火葬場を考える会 | | | | |
| 事務局 (市担当課) | | 区政支援課 電話042 - 769 - 9814(直通) | | | | |
| 開催日時 | | 平成29年3月23日(木) 19時00分～20時15分 | | | | |
| 開催場所 | | 津久井総合事務所 3階 第1・2会議室 | | | | |
| 出席者 | 会 員 | 14人(別紙のとおり) | | | | |
| | その他 | | | | | |
| | 事務局(市) | 4人(区政支援課長、同担当課長、他2人) | | | | |
| 公開の可否 | | 可 | 不可 | 一部不可 | 傍聴者数 | 5人 |
| 公開不可・一部不可の場合は、その理由 | | | | | | |
| 会議次第 | | 1 開会 2 あいさつ 3 議事 新たな火葬場整備に係る候補地選定について (1)最終候補地決定時期延期後の各説明会等での主な意見 (2)最終候補地決定について (3)新たな火葬場を考える会の今後の在り方について 4 その他 5 閉会 | | | | |

協 議 経 過

主な内容は次のとおり(は座長の発言、 は会員の発言、 は事務局(市)の発言)

市では、平成28年11月の最終候補地決定の時期を延期し、自治会等を中心に説明行ってきた。第8回の会議において会員には中間報告したところであるが、串川地区、鳥屋地区の全自治会への説明会を実施したことから、本日の考える会では、今後市と地域との協議の場を新たに設置することと併せて、平成29年3月末までに、市として最終候補地(案)「青山」を最終候補地として決定したいと考えていること及び考える会を発展的に解消し、火葬場の機能や内容について、市民等から意見をいただく場を、新たに設置していきたいと考えていることについて意見をいただきたい。

○市が最終候補地を決定することになるため、地区住民から会員が決めたと誤解されないよう配慮して欲しい。

会員の意見が最終候補地(案)「青山」での火葬場整備に賛成したため、最終候補地(案)「青山」を最終候補地として決定するという説明は適当ではないため、市が事業者として最終候補地を決定することを明確にしたいと考えている。

○考える会を解散し、新たに火葬場整備と関連の深い地域の環境整備についての協議の場及び火葬場の機能や内容について市民等から意見をもらう場を設けるという考えか。

考える会を発展的に解消し、新たに2種類の場を設けたいと考えている。

○地域の環境整備に関する協議の相手方としては、どのような団体を想定しているのか。串川地域振興協議会、鳥屋地域振興協議会、近接する単位自治会を想定している。

○最終候補地(案)「青山」を最終候補地として決定する前に地域と協議を行う方法も考えられる。

○津久井地区の発展という観点からは、津久井広域道路の延伸整備、その他の道路整備、何らかの開発行為、企業誘致、リニア車両基地整備を契機とした観光振興が望ましいと思うため、協議の際は、市民局だけではなく、全庁的に対応して欲しい。

火葬場整備と関連の深いものについて協議していきたいと考えている。

○最終候補地の決定後に、火葬場整備と関連の深い地域の環境整備について協議していきたいとの説明であったが、関連のない要望は協議の対象とはならないのか。

要望については、広く伺いたいと考えているが、火葬場整備と関連の深いものを協議の対象としたいと考えている。

○平成29年度に市が実施を予定している、地質調査等とはどのような調査なのか。

新たな火葬場整備の基本計画作成に向けた基礎資料として、地質の状況把握のためのボーリング調査や安全対策の検討に資するための調査の実施を検討している。

○火葬場の機能や内容について市民等から意見をもらう場は、照明のデザインや火葬場までのアクセス道路の整備について意見を言える場であると良いと思う。また、市の財

政状況が厳しいならば、民間活力を活用したらどうかといった斬新な意見が想定される。

火葬場までのアクセス道路の整備については、火葬場整備と関連の深い地域の環境整備であれば、協議の場において協議していくものと考えている。施設の意匠の検討という観点では、敷地内への山もみじの植樹や、内装材としての津久井産材の活用など、地域色を出していくことも考えられる。

○第6回会議において、市から説明のあった「評価と比較」については合理的で分かりやすいものであったと思う。また、市が自治会等に説明した際、温かみのある施設にして欲しいといった施設利用者の視点での意見があったことは、候補地選定の段階から一歩進んだように思われ、事業推進の観点からは、良いことと思った。

○第1回の会議においては、会員の任期は、事業終了、またはその前の段階を想定しているとの説明であったが、最終候補地決定後に、考える会を発展的に解消したいとする理由を説明して欲しい。

市として最終候補地を決定することとなれば、候補地選定という1つの節目を迎えることとなる。次のステップとして、火葬場の機能や内容の検討段階に進むことを考慮すると、施設利用者の視点での意見が主となると考えられる。新たに設ける意見をいただく場の構成員については、津久井地区住民に限定することなく、津久井地区住民を含め、広く市民等から意見をいただく場としたいと考えている。

○考える会は協議の場ではないため、道路整備に係る意見を言っても考慮されない。

○第1回の会議において市が説明した考える会の設置目的のとおり、最終候補地の決定後も存続させた方が良くと思う。

最終候補地の決定については、庁内の議論を経て決定することではあるが、市としては、平成29年3月末までに最終候補地(案)「青山」を最終候補地として決定したいと考えている。また、地域の環境整備について協議の場を新たに設けたいと考えている。考える会の今後の在り方については、庁内で整理した上で、結果を皆様にお知らせしたいと考えている。

以 上

相模原市新たな火葬場を考える会会員出欠席名簿

| | 氏 名 | 所 属 等 | 備 考 | 出欠席 |
|----|--------|--------------|-----|-----|
| 1 | 関戸 佐助 | 津久井地区まちづくり会議 | | 出席 |
| 2 | 高井 登志子 | 津久井地区まちづくり会議 | | 出席 |
| 3 | 小野沢 良雄 | 津久井地区まちづくり会議 | | 出席 |
| 4 | 内田 幸一 | 津久井地区まちづくり会議 | | 出席 |
| 5 | 小河原 祐二 | 津久井地区まちづくり会議 | | 出席 |
| 6 | 落合 勝司 | 津久井地区自治会連合会 | | 出席 |
| 7 | 高崎 享 | 津久井地区自治会連合会 | | 出席 |
| 8 | 廣瀬 市郎 | 津久井地区自治会連合会 | | 出席 |
| 9 | 八木 猛 | 津久井地区自治会連合会 | | 欠席 |
| 10 | 榎田 達雄 | 津久井地区自治会連合会 | | 出席 |
| 11 | 成瀬 博 | 津久井地区自治会連合会 | | 出席 |
| 12 | 毘谷 泰之 | 津久井地区自治会連合会 | | 欠席 |
| 13 | 下園 克秀 | 津久井地区自治会連合会 | | 出席 |
| 14 | 門倉 豊 | 津久井地区自治会連合会 | | 出席 |
| 15 | 戸村 芳文 | 津久井地区自治会連合会 | | 出席 |
| 16 | 樋口 一美 | 市民局次長 | | 出席 |